

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月29日

上場会社名 沖繩電力株式会社  
 コード番号 9511 URL <http://www.okiden.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石嶺 伝一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算課長 (氏名) 金城 忠樹  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東 福

TEL 070-5817-2341

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	36,979	—	△375	—	△928	—	△610	—
20年3月期第1四半期	34,980	△4.6	578	△78.0	△311	—	△246	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△34.90	—
20年3月期第1四半期	△14.07	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	366,536	105,971	105,971	28.7	28.7	6,010.56
20年3月期	369,840	107,026	107,026	28.7	28.7	6,070.11

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 105,105百万円 20年3月期 106,150百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	89,800	8.2	5,600	△42.0	4,000	△48.1	2,600	△46.2	148.68
通期	176,800	9.5	6,700	△54.8	3,500	△68.1	2,100	△70.3	120.09

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 — 社(社名) ) 除外 — 社(社名) )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
 (注) 詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)  
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 有  
 (注) 詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 21年3月期第1四半期 | 17,524,723株 | 20年3月期      | 17,524,723株 |
| ② 期末自己株式数            | 21年3月期第1四半期 | 37,931株     | 20年3月期      | 37,247株     |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年3月期第1四半期 | 17,487,119株 | 20年3月期第1四半期 | 17,495,674株 |

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(参考)個別業績予想

平成 21 年 3 月期の個別業績予想 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第 2 四半期累計期間	84,900	8.6	5,600	△40.1	4,100	△46.4	2,700	△44.7	154	40
通 期	164,000	9.8	5,700	△56.6	2,600	△73.3	1,700	△74.2	97	22

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における当社の販売電力量は、電灯において、お客さま数は増加したものの、検針期間が前年同期に比べ短かったことによる需要減により、前年同期を下回りました。また、電力においては、業務用電力でお客さま数が増加したことなどにより、前年同期を上回りました。

その結果、電灯と電力（特定規模需要を含む）の総販売電力量は、前年同期並みの16億82百万kWhとなりました。

収支の状況について、収入面では、電気事業における燃料費調整制度の影響などから、売上高は前年同期に比べ19億99百万円増（5.7%増）の369億79百万円、経常収益は22億29百万円増（6.3%増）の374億33百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業における修繕費やその他費用の減少はありましたが、燃料価格の高騰による燃料費や他社購入電力料の増加などによる影響から、経常費用は前年同期に比べ28億47百万円増（8.0%増）の383億62百万円となりました。

その結果、9億28百万円の経常損失、6億10百万円の四半期純損失となりました。

（参考）販売電力量

（単位：百万kWh，%）

	21年3月期 第1四半期	20年3月期 第1四半期	前年同期比
電 灯	634	643	98.7
電 力	1,048	1,038	100.9
合 計	1,682	1,681	100.1

※「電力」には、特定規模需要を含む。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### （1）資産、負債及び純資産の状況

資産については、減価償却による固定資産の減少などから、前連結会計年度末に比べ33億4百万円減（0.9%減）の3,665億36百万円となりました。

負債については、有利子負債の増加がありましたが、未払税金や未払費用の減少などから、前連結会計年度末に比べ22億50百万円減（0.9%減）の2,605億64百万円となりました。

純資産については、四半期純損失の計上や剰余金の配当などにより、前連結会計年度末に比べ10億54百万円減（1.0%減）の1,059億71百万円となりました。

この結果、自己資本比率は28.7%となりました。

#### （2）キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失となったことや未払費用の減少などから、7億99百万円の支出（前年同期は3億57百万円の支出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資の減少や投資有価証券の売却収入などにより、前年同期に比べ39億88百万円減（75.2%減）の13億14百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、資金調達の減少などにより、前年同期に比べ51億22百万円減（83.1%減）の10億45百万円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ10億68百万円減の93億87百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の業績予想について、売上高は、電気事業において第1四半期の販売電力量が計画を下回ったことから、前回発表した予想より11億円下方修正しております。利益については、燃料価格の高騰に伴う燃料費の増加などから、前回発表より営業利益、経常利益を32億円、四半期純利益を20億円それぞれ下方修正しております。

通期の業績予想について、売上高はほぼ当初計画どおりを見込んでおります。利益については、燃料価格の高騰に伴う燃料費の増加などから、前回発表より営業利益、経常利益を50億円、当期純利益を32億円それぞれ下方修正しております。

#### (第2四半期連結累計期間)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	90,900	8,800	7,200	4,600	263	05
今回発表予想 (B)	89,800	5,600	4,000	2,600	148	68
増減額 (B-A)	△1,100	△3,200	△3,200	△2,000	—	—
増減率 (%)	△1.2	△36.4	△44.4	△43.5	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	83,025	9,662	7,701	4,832	276	28

#### (通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	176,300	11,700	8,500	5,300	303	07
今回発表予想 (B)	176,800	6,700	3,500	2,100	120	09
増減額 (B-A)	500	△5,000	△5,000	△3,200	—	—
増減率 (%)	0.3	△42.7	△58.8	△60.4	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	161,521	14,809	10,971	7,072	404	36

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

##### 会計基準に関する事項の変更

- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。この変更に伴う影響は軽微であります。

なお、リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

3. たな卸資産については、従来、主として月総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、主として月総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。この変更に伴う影響はありません。

(追加情報)

法人税法の改正による法定耐用年数の変更に伴い、当第1四半期連結会計期間より耐用年数の変更を行っております。これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ51百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>固定資産</b>	334,516	339,527
<b>電気事業固定資産</b>	275,048	278,760
汽力発電設備	85,999	88,264
内燃力発電設備	12,836	13,190
送電設備	61,356	62,204
変電設備	33,383	33,838
配電設備	68,118	68,195
業務設備	12,808	12,521
その他の電気事業固定資産	545	545
その他の固定資産	22,988	22,702
<b>固定資産仮勘定</b>	16,396	16,457
建設仮勘定	16,396	16,457
<b>投資その他の資産</b>	20,082	21,606
長期投資	8,806	10,162
繰延税金資産	9,233	9,366
その他	2,237	2,271
貸倒引当金(貸方)	△194	△193
<b>流動資産</b>	32,020	30,313
現金及び預金	9,492	10,558
受取手形及び売掛金	7,681	7,713
たな卸資産	10,063	9,014
繰延税金資産	2,430	1,926
その他	2,780	1,509
貸倒引当金(貸方)	△427	△410
<b>合計</b>	<b>366,536</b>	<b>369,840</b>
<b>負債及び純資産の部</b>		
<b>固定負債</b>	203,532	203,112
社債	60,999	60,999
長期借入金	128,653	128,266
退職給付引当金	12,888	12,811
その他	990	1,034
<b>流動負債</b>	57,031	59,702
1年以内に期限到来の固定負債	25,987	26,407
短期借入金	5,050	7,460
コマーシャル・ペーパー	4,000	—
支払手形及び買掛金	11,804	12,069
未払税金	1,323	3,100
その他	8,866	10,665
<b>負債合計</b>	<b>260,564</b>	<b>262,814</b>

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
株主資本	104,298	105,436
資本金	7,586	7,586
資本剰余金	7,141	7,141
利益剰余金	89,765	90,900
自己株式	△194	△191
評価・換算差額等	806	714
その他有価証券評価差額金	806	714
少数株主持分	866	875
純資産合計	105,971	107,026
合計	366,536	369,840

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
営業収益	36,979
電気事業営業収益	34,886
その他事業営業収益	2,093
営業費用	37,355
電気事業営業費用	35,374
その他事業営業費用	1,981
営業損失(△)	△375
営業外収益	453
受取配当金	101
受取利息	15
物品売却益	52
その他	284
営業外費用	1,006
支払利息	927
その他	79
四半期経常収益合計	37,433
四半期経常費用合計	38,362
経常損失(△)	△928
税金等調整前四半期純損失(△)	△928
法人税、住民税及び事業税	△317
少数株主損失(△)	△1
四半期純損失(△)	△610



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△928
減価償却費	6,023
投資有価証券売却損益 (△は益)	△213
固定資産除却損	160
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	76
受取利息及び受取配当金	△116
支払利息	927
売上債権の増減額 (△は増加)	32
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,467
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,272
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△46
仕入債務の増減額 (△は減少)	90
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△275
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△1,241
その他	98
小計	1,846
利息及び配当金の受取額	113
利息の支払額	△1,151
法人税等の支払額	△1,608
営業活動によるキャッシュ・フロー	△799
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△3,137
固定資産の売却による収入	154
投融資による支出	△182
投資有価証券の売却による収入	1,815
その他	35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,314
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	6,033
長期借入金の返済による支出	△6,065
短期借入れによる収入	13,050
短期借入金の返済による支出	△15,460
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	9,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△5,000
配当金の支払額	△500
その他	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,045
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,068
現金及び現金同等物の期首残高	10,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,387

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 14 号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期にかかる財務諸表

(1) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間（自平成19年4月1日至平成19年6月30日）

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期	科 目	前第1四半期
営 業 費 用	34,401	営 業 収 益	34,980
電気事業営業費用	32,018	電気事業営業収益	32,675
その他事業営業費用	2,382	その他事業営業収益	2,304
営 業 利 益 (	578)		
営 業 外 費 用	1,114	営 業 外 収 益	223
支 払 利 息	1,004	受 取 配 当 金	86
そ の 他	109	受 取 利 息	14
		物 品 売 却 益	61
		そ の 他	60
経 常 費 用 合 計	35,515	経 常 収 益 合 計	35,203
経 常 損 失 (△)	△ 311		
税 金 等 調 整 前 四半期純損失 (△)	△ 311		
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	9		
少 数 株 主 損 失 (△)	△ 74		
四 半 期 純 損 失 (△)	△ 246		

## (2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間（自平成19年4月1日至平成19年6月30日）

（単位：百万円）

区 分	前第1四半期
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失（△）	△ 331
減価償却費	5,951
貸倒引当金の増加額	94
固定資産除却損	356
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△ 58
受取利息及び受取配当金	△ 101
支払利息	1,004
売上債権の増減額（△は増加）	△ 179
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 1,476
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△ 1,512
その他の固定負債の増減額（△は減少）	48
仕入債務の増減額（△は減少）	268
未払消費税等の増減額（△は減少）	△ 321
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△ 697
その他	14
小計	3,057
利息及び配当金の受取額	95
利息の支払額	△ 1,240
法人税等の支払額	△ 2,270
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 357
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△ 4,741
固定資産の売却による収入	100
投融資による支出	△ 224
その他	△ 436
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,302
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	5,000
長期借入金の返済による支出	△ 5,873
短期借入れによる収入	14,550
短期借入金の返済による支出	△ 15,007
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	22,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△ 14,000
配当金の支払額	△ 460
その他	△ 41
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,167
IV 現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	507
V 現金及び現金同等物の期首残高	9,380
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	9,888